

『東京労働大学講座 特別講座』のご案内

日本の労働法政策 100年の変転

—働き方改革と未来の展望—

主催：労働政策研究・研修機構

働き方改革関連法案が成立し、労働時間の見直しなど働き方改革の実現に向けて、企業の取り組みが進められています。今回の法改正により、わが国の労働法政策の姿は大きく変容することになります。労働法制全般にわたって大幅な改正が行われたことを機に、当機構では労働政策研究所長・濱口桂一郎著による『日本の労働法政策』を出版することとしています。本講座では、わが国の労働法政策の形成過程を踏まえて、著者から今回改正された労働時間法制および同一労働同一賃金にかかわる法政策を解説するとともに、今後の課題を考えます。

講義後には講師との質疑応答の時間も設けております。

講師

濱口 桂一郎（労働政策研究・研修機構研究所長）

1983年労働省入省。労政行政、労働基準行政、職業安定行政等に携わる。欧州連合日本政府代表部一等書記官、衆議院次席調査員、東京大学客員教授、政策研究大学院大学教授等を経て、2008年8月、労働政策研究・研修機構労使関係・労使コミュニケーション部門統括研究員、2017年4月から現職。著書に『労働法政策』（ミネルヴァ書房、2004年）、『新しい労働社会』（岩波新書、2009年）、『日本の雇用と労働法』（日経文庫、2011年）、『若者と労働』（中公新書ラクレ、2013年）、『日本の雇用と中高年』（ちくま新書、2014年）などがある。

日時

平成30年11月7日（水）午後3時～午後5時（120分）

定員

60名（定員になり次第締め切らせていただきます）

※お申込締切： 平成30年11月6日（火）

受講料

5,000円（税込）※テキスト代含む

テキスト

当日会場にて配布いたします。

※『日本の労働法政策』濱口桂一郎著（4,200円（税込））

会場

TKP市ヶ谷カンファレンスセンター5階ホール5C

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町8番地 TKP市ヶ谷ビル



※講座のお申込方法は裏面をご覧ください

講座のお申込み

当機構ホームページから直接お申し込みください。

<https://www.jil.go.jp/kouza/tokubetsu/20181107/>

(「東京労働大学講座 特別講座」等で検索していただくとヒットします)

- ▶ お申込後すぐに、お申込受付の自動返信メールをお送りします。
- ▶ 開講日当日のキャンセル(受講料のご返金)は承れませんので、ご了承ください。

受講料のお支払

下記口座への銀行振込でお願いいたします。

三井住友銀行 東京公務部 (普)152138 口座名義：東京労働大学

- ▶ 請求書がお手元に届きましたらお早めにお振込みください。
- ▶ ATMにてお振込の場合、口座名義はカタカナで「ドクリツギヨウセイホウジン ロウドウセイサクケンキユウ ケンシユウキコウ トウキヨウロウドウダイガク」と表示されます。
- ▶ 恐れ入りますが、払込手数料は受講者様でご負担ください。領収書は振込控をもって代えさせていただきます。

お問合せ先

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 東京労働大学講座事務局

〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23 Tel: 03-5903-6245 Fax: 03-5903-6115

<https://www.jil.go.jp/kouza/>

【使用テキストのご案内】

2018年10月30日刊行

濱口桂一郎 著

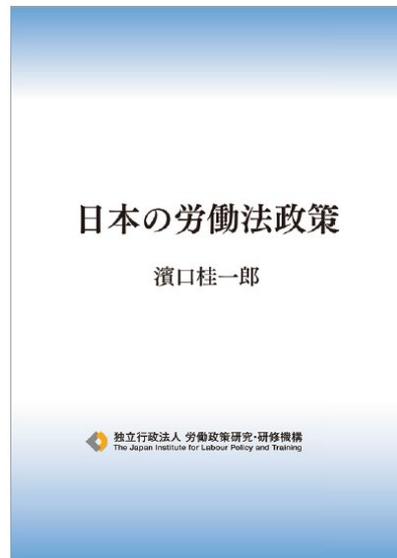
日本の労働法政策

A5判 / 1,100頁 / ISBN978-4-538-41164-4

労働政策関係者の座右の書

日本の労働政策の歴史、基本思想、決定プロセス、体系、個々の制度内容、実施機構、等を余すところなく考察した労働政策の体系書。働き方改革関連法の深い理解のためにも必読。

東京大学名誉教授 菅野和夫



定価 **4,200円** (税込)